

学習プログラムを開発しよう

グループ	西部A	メンバー	
------	-----	------	--

1 学習目的

地域を再発見し、周辺地域とのつながりを作るとともに、高齢者の社会参加のきっかけ作りをする。

2 学習目標

- ・地域とつながる。(知人を作る)
- ・地域の道を知る。(危険箇所等)

3 プログラム名

地域安全ボランティア体験講座 ～いきいきなセカンドライフを楽しもう～

4 対象・定員

運転に不安のある高齢者 20人

5 参加費 (受益者負担を原則として、参加費を算定する。なお、算出の根拠も明確にする。)

(300円×3回) 900円 + 100円 (記念品) = 1,000円

6 事前に必要な知識や準備物

運転免許証 (参加者), 視聴覚機器, アンケート, ちらし
ポスター

7 留意点

参加者の体調^確認, ルート確認時の事故防止

8 学習プログラムの展開

西部 A

回・ 日程	学習テーマ	各回の学習目標 (◎) 学習内容	学習支援者	学習場所	評価 (振り返りの方法)
1回	自身の運転力 はいかに?	参加者が自分の運転 技能を理解すると ともに、交通安全の理解 を深める。 オリエンテーション (10分) 講義 (40分) シュミレーター (1時間) 総評 (10分) <small>ヒコア号</small>	警察署職員 交通安全 協会職員 自動車学校 実技教官	公民館	アンケート 学習活動の記録 (写真等) 学習参加者の実態
2回	地域を 知ろう! ~マップを作ろう~	地域特性を理解 しながら安全マップ を作成する。 オリエンテーション (10分) 講義 (40分) 実技 (マップ作成) (1時間) 総評 (10分)	地域の有志 (防犯連合会)	公民館	マップ (安全マップ) 会場での発言 質問、拍手の反応
3回	地域を知ろう! ~マップと歩こう~	作成したマップを もとに実際に ルートを回ってみる。 オリエンテーション (10分) 実技 (1時間 40分) 総評 (10分)	地域の有志	各地域	アンケート 受講者への聞き 取り
4回	地域を守ろう!	ウォーキングながら 見守り活動を行う。 オリエンテーション (10分) 実技 (見守りウォーキング) (1時間 40分) 総評 (10分) 認定証を渡す		各地域	受講者への 聞き取り マップの活用 (地域に公開) したより、町内会、学校